

人生は逸脱から

ジョン・ソジョン

こんにちは、皆さん。私はジェイです。

皆さんは自分らしくない!と思っていたことから逸脱して、挑戦した経験はありますか? 私にはあります。高校時代の私は、自分にはもともと歌の才能がないと決めつけていました。

高校時代のある日、バンド部のリーダーから、女性ボーカルとして、バンド活動をしてみないかと、突然入部を提案されました。私はすぐに断りました。すると部長に、「高校の時じゃなければいつ舞台上で歌えるの?一応やってみて、違うなと思ったら、その時は辞退してもいいんじゃない?」と言われました。部長の話聞いて、私は、確かに。まあいいじゃん。一度くらいはありきたりな日常から抜け出してみるのも面白そうだと思い、バンド部に入りました。

バンド活動は本当に楽しかったです。舞台上で受けた歓声と、拍手の音を浴びた時に感じた、胸いっぱい感動は、今でも鮮明に覚えています。こうして過ごしたバンド活動の時間は、私を精神的に支えてくれる素敵な思い出になりました。さらに人生に対する姿勢まで、影響を受けることができました。機会がもし来たら、考えるまえに一度掴んでみよう!と。

人は過去の経験から、「自分はこういう人間だ」と決めつけてしまう事があると思います。経験したことのないことまで、安易に判断してしまう傾向があると思います。でも、考えてみると、過去に経験したからといって、今回も同じ結果が出るとは限りません。時間の経過とともに、時代が変わり、人々も変わっていくからです。ですから、私には、自分に対して簡単に決めつけてしまうのは、自分の可能性を根本的に封じ込めてしまう行為だと思っています。

慣れない事に対して、従来の生き方通りに生きようとするのは、人間の習性かもしれません。しかし、皆さんも一緒に考えてみて下さい。一度だけの人生、自分の限界がどこまでなのか、正確に把握するために、当たり前だと思っていることを一度見直してみてもいいでしょうか? たとえ無謀な逸脱だったとしても、人生において忘れられない思い出を作れると思います。